

ファミリーマート

# ありがとうの手紙コンテスト

13<sup>th</sup>  
contest



こどもたちの  
未来のために

最優秀作品賞  
受賞作品集  
2021



# CONTENTS



## ファミリーマートありがとうの手紙コンテスト2021

今年度13回目となる本コンテストは、夏休みの前に全国19,340校・約622万児童に向けてご案内し、結果6月1日から10月31日の約5ヶ月の間で、応募総数33,979通にも上る心温まる作品をいただきました。甲乙つけがたい力作ぞろいの中から選ばれた、全国7つのブロックを代表する最優秀作品賞全21作品、審査員特別賞全35作品、ファミリーマート40周年記念賞全40校・団体をご紹介します。なお、本コンテストの詳細報告は、ファミリーマートのホームページでもご紹介させていただいております。(https://www.family.co.jp/arigatou2021)

★最優秀作品賞受賞作品紹介 ..... 4    ★審査員特別賞受賞作品紹介 ..... 25

★40周年記念賞受賞校・団体紹介 ..... 32

## こども支援活動

ファミリーマートの社会貢献テーマである「こども支援」について、代表的な活動事例をご紹介します。これからの次世代を育成するさまざまな活動を通して、家族を、地域社会を、より良い将来を応援していきます。

★その他の活動 ..... 33



## 実施概要

応募期間 2021年6月1日(火)～10月31日(日)

応募資格 小学校1年生～6年生

審査 一次、二次、最終審査会と3回の審査を経て決定

最終審査会 2021年12月6日(月)

最優秀作品賞 低学年部門(1・2年生) 各ブロック1名 合計7名

中学年部門(3・4年生) 各ブロック1名 合計7名

高学年部門(5・6年生) 各ブロック1名 合計7名

※全国を7ブロックに分割し、審査を実施

審査員特別賞 各ブロック5名 合計35名

ファミリーマート  
40周年記念賞 全国から40校・団体

応募総数 33,979通



# ご報告にあたって

この度は、『ファミリーマートありがとうの手紙コンテスト2021』に作品応募をいただき、誠にありがとうございました。長引くコロナ禍で普段の学校生活を過ごすことが難しい中、全国から33,979通という大変多くのご応募をいただきました。

先生方、保護者の皆さまをはじめ関係各位に改めて御礼申し上げます。

本受賞作品集は、厳正な審査のもと「最優秀作品賞」に選ばれた21作品を中心に構成しております。家族、支えてくれる友人や地域の方々への感謝の気持ちがあふれる手紙、自宅で過ごす時間が多い中で、身近な物や出来事に関心を持ったり、自分の思いを感謝の気持ちにした手紙がたくさん寄せられました。その姿に心打たれ、前向きで明るく進むこどもたちに元気をもらうことができました。この場をお借りして「ありがとう」と伝えたいと思います。今年度は学校団体賞に代わり、弊社創立の周年を冠した「ファミリーマート40周年記念賞」を、40校・団体様に贈呈させていただきました。心のこもった素晴らしい作品をご応募いただきましたことに感謝申し上げます。

本コンテストは2009年より、地域社会と共にこどもたちの成長を応援する取組みとしてスタートいたしました。「ありがとう」という言葉は、感謝を伝えるだけでなく、伝えられた人も幸せな気持ちにしてくれる素晴らしい言葉です。本コンテストが、未来を担うこどもたちの豊かな心を育て、感謝の気持ちを大切に「ありがとう」という言葉を素直に言えるような社会の実現に貢献できればうれしく思います。

皆さまの地域が「ありがとう」という素晴らしい言葉であふれることを切に願い、今後も皆さんに愛される企画として本コンテストの回を重ねて参りたいと存じます。

令和4年1月 吉日

株式会社ファミリーマート 代表取締役社長 細見 研介

# 審査員講評



審査員長  
池上 彰  
ジャーナリスト

審査に入る前は、コロナに関するテーマが多いだろうと考えていたのですが、いい意味で裏切られました。身のまわりの環境に目を向けている作品が多く、小学校でのSDGs教育が熱心に行われているのだろうと感じます。例えば、森があるから海が豊かになる、自分の好きなと感じます。例えば、森があるから海が豊かになる、自分の好きなと感じます。例えば、森があるから海が豊かになる、自分の好きなと感じます。例えば、森があるから海が豊かになる、自分の好きなと感じます。感謝の気持ちがさらに広がりと深みを増したものに驚きました。感謝の気持ちがさらに広がりと深みを増したものに驚きました。感謝の気持ちがさらに広がりと深みを増したものに驚きました。感謝の気持ちがさらに広がりと深みを増したものに驚きました。こんなにも前向きに未来を考えることもたちの姿に感動しました。



審査員  
児童文学作家、  
日本児童文学者協会会員  
いとうみく

伝えたい、というあふれるような思いで書かれた手紙はな  
んて胸を打つでしょう。読みながら思わず涙してしまっ  
た手紙、はっと気づかされた手紙、ぶはっと吹き出してし  
た手紙。たくさんの「ありがとう」にありがとうございます。  
今また手紙。たくさんある「ありがとう」にありがとうございます。  
今年印象的だったのは、いまだ続くコロナ禍において、会え  
年印象的だったのは、いまだ続くコロナ禍において、会え  
ない祖父母にあてた手紙、花木や水や生きものといった自  
然や環境について関心と感謝のこもった手紙が多かったこ  
とです。今という時代を悲観することなく、顔を上げて生  
きるこどもたちをたくましく感じました。みんなのありがとう  
が届きますように。



審査員  
作家、日本ペンクラブ  
「子どもの本委員会」メンバー  
野中 栄

コロナ禍により様相がすっかり変わってしまった日々——  
このたびの審査対象になった作品の中には、環境問題や  
ジェンダー、宇宙開発に馳せる思いを綴った手紙もあって、  
こどもたちの目は世界を映す鏡なのだということを感じま  
した。そのまなざしは、現在よりむしろ未来に向かってい  
るようで、私たち大人よりずっと〈未来を生きる人たち〉  
なのだ、という当たり前のことにあらためて気づかされま  
した。こどもたちの素直さ、伸びやかさが頼もしく、また  
私自身、勉強になることが多かったように思います。素敵  
なお手紙をありがとうございました！



審査員  
株式会社小峰書店  
代表取締役社長  
小峰 広一郎

今回4回目の審査員を務めさせていただきましたが、今  
も沢山の素敵な“ありがとう”に出会うことができました。  
斬新な視点で感謝を伝えるこどもたちの豊かな感性には  
毎回驚きがありますが、表現力や観察力は年々レベルが  
あがっていると感じます。また今年の傾向としては、自然  
や環境問題に目を向ける作品が増えてきたことが挙げられ  
ますが、こどもたちは感じた疑問や気づきに対して、自分  
自身で掘り下げて調べることで学びを深めていることが分  
かる作品も数多くありました。新しい生活環境のなかでも、  
あたたかい感謝の気持ちを持って成長しているこどもたち  
の姿が目に浮かび、とてもうれしく思いました。



審査員  
株式会社ファミリーマート  
執行役員 CAO(兼)管理本部長  
垣見 俊之

今年度は、前年を大きく上回る、33,979通という大変多く  
の応募をいただきました。コロナの感染懸念がなかなか  
収まらない中でご指導を賜りました先生方、保護者の皆様  
に心より御礼申し上げます。本コンテストも今年で13回目  
を迎えますが、こどもたちの感性や視点に毎回驚かされ、  
改めて新鮮な感動を覚えた次第です。審査員の皆様からも、  
今年は特に自分なりの視点でSDGsに目を向けた作品が  
多く、選考にあたり頭を悩ませるくらい素晴らしい作品が  
多かったと伺い、とても嬉しく思っております。今後も本  
コンテストを継続していくと共に、「ありがとう」という気  
持ちを大切にしながら、地域社会の発展やこどもたちの  
成長を支えていきたいと考えております。



北海道・東北ブロック

# 最優秀作品賞

低  
学年の部

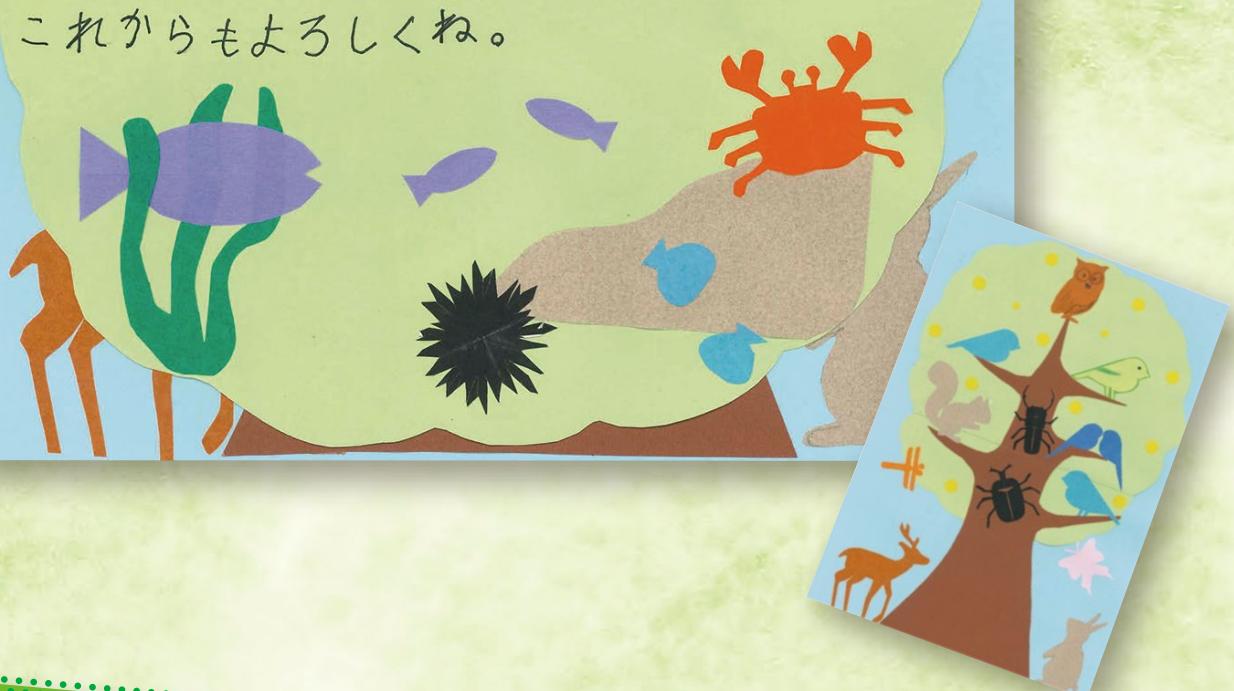
ななみ いつき  
七見樹さん(2年)  
白河市立みさか小学校

審査員  
から

2年生らしい元気でほほえましい作品。友人たちのやさしさ、楽しい学校生活が  
うかがわれる。視点がユニークでテーマを象徴するインパクトのある構図もよい。

# 木の木へ

ずっと昔から、地球を支えてくれてありがとう。  
君たちは、鳥のすみかになったり、木の実や  
じゅえきは虫や鳥などの食べ物にもなっていますね。  
落ち葉や枯れた枝も土に養分を与えて、土にしみ  
こんだ養分は川を伝って海まで届いて、海の生き  
物たちの栄養にもなっているよね。それだけではなく  
人や動物が出した二酸化炭素を吸収してさんそを  
吐き出してってくれているおかげで、ぼくたちは  
生きていられるんだね。君たちは話をするわけでも  
動き回るわけでもないけれど、そこにいるだ  
けでみんなが安心できるね。ありがとう。  
君たちがいなくなるということは、ぼくたち  
の未来がなくなっちゃうということだとおもうん  
だ。ぼくは君たちみたいにいろいろなことがで  
きるわけじゃないけれど、自分たちが生きていく  
未来が少しでも良くなるようにがんばるから、  
これからもよろしくね。



北海道・東北ブロック

最優秀作品賞

中  
学年の部

こせき よしげ  
小関 義恭さん(4年)  
白石市立白石第一小学校

審査員  
から

森の木々からはじまり、昆虫、動物、そして海の環境までつながっているという広い視点が  
よい。丁寧な貼り絵、気付きから調べ自分の考えをまとめている文章構成も素晴らしい。

# 復興してくれるみなさんへ

私が生まれてから12年がたちました。地球には、たくさんの生き物がいるし、美しい所からきれいな所、怖い所などあつて毎日がとても辛せです。

温かい太陽の日がさしつきれい

な水、緑の山々私はこの地球が大好きです。復興してくれるみなさん。いつも世界中の人を救援して、笑顔にしたり、穏やかに暮らせるようにしてくれて

ありがとうございます。



この12年間でたくさんの経験をすることができました。環境問題や台風10号、東日本大震災です。とくに引かたのは、台風10号です。私の町がちょうど台風の中心だったので、大きなひがいをうけました。川に、ゴミが流れてきたり、強風で木々がたおれたりしました。でも、1年くらいすると少しずつ。台風前にもどったのでうれしかったです。そして、たくさんのはげましの手紙ありがとうございました。今では、木などが少なくな、たけれど、みんな元気に暮らしています。

なので私は少しでも恩返しができるように、ぽん金や手紙などを災害地の人들에게あげるようになります。また、津波が来るのをとめるための『いい防』などを今作、しているので、もしも津波がくるときに、みんなの命を守ってあげられるように協力していきたいです。

これからも体に気をつけて頑張ってください。応援しています。

工藤 千喜 より



北海道・東北ブロック

最優秀作品賞

高  
学年の部

くどう ちはる  
工藤 千喜さん(6年)  
岩泉町立有芸小学校

審査員  
から

自然に恵まれた地球の環境を守ることと、人々の努力や支援で街が復興していく様子を同じ視点でとらえている着眼点が新鮮。

## やさしい木や花へ



わたしはしぜんが大きです。

空気をきれいにしてくれるからお花がわたしやみんなを元気にしてくれるから。

なぜかよく見るとにこにこわらっている  
気がする。

元気してくれてありがとう。

空気をきれいにしてくれてありがとう。  
もしかしたらたちがきえてしま、たらわ  
たしはくるしいです。さみいです。  
がないです。元気じゃなくなってしま  
しまう。空気がきたなくなってしま  
だからあなたたちはひとつです。  
コロナで「おでかけできなかったりす  
るけど、そのときあなたが見て  
てくれる。おにわにさいて見て  
てくれる。そしたら心の中の

さみい気持ちが風のように  
そっとどこかにきえていく。  
これからもずっとがぞくをぶやして  
わたしたちを見まもって。木や花  
のみんなわたしたちもいつま  
でも大切にするから。やくそく  
するよ。きょうもきれいにさ  
いてくれてありがとう。やさ  
しく見まもってくれてありが  
とう。



関東1ブロック

## 最優秀作品賞

低学年の部

橋口 侑來さん(2年)  
星美学園小学校

審査員  
から

自然を見る視点が斬新。自然の中で生きている自分、きれいに咲く花をやさしく  
見つめている。字も文章構成も学年以上にすぐれている。

# 本へ



私にいつもすてきな世界を楽しませてくれて  
ありがとうございます。本を読んでいると主人公になった  
気分で読み進められるよ。私は一番ファンタジー小説が好きだな。今はコロナウイルス  
で旅行に行けないけど、本を読むといろいろ  
なところにほうけんした気分になれるよ。  
私が落ちこんでいても本がはげましてくれる。  
私は犬をかっているから、犬の本を読んでいる  
と「犬はこんな世界を見ているんだ」と楽しみ  
ながら読んでいるよ。シリーズ本は、続き  
がとても気になるよ。文章ってふしぎだね。  
自分が体験していないこともまるで自分が  
したことのように思えるから。それは本だけが  
持っている魅力かなのかな。今は世界中の人々が  
困っているから、本がその気持ちを元気にし  
ないと。本これからもみんなの心を静かに  
灯してね。それで私のパートナーになってね。  
ミステリー小説、ファンタジー小説、恋愛小説  
みんなで私達を支え続けてね。

本ありがとうございます。



(C) http://happyprintable.com/day.html

関東1ブロック

最優秀作品賞

中  
学年の部

とみざわ たき  
富澤 多喜さん(4年)  
星美学園小学校

審査員  
から

自分を元気にしてくれる本への感謝をこまやかに綴るだけでなく、世界中の人に  
元気にしてほしいという独自の視点でまとめている。

おじいちゃんへ

私が初めて日本に帰って来た時、「おお！ よお帰りて来たね、道中きつかったやろ！」  
と言で門の外まで出迎えに来てくれた。時の笑顔は、今でもはっきりと覚えて  
るよ。その後一緒に魚釣りに行ったり、温泉につれて行ってくれたりして、私はど  
ても楽しかったよ。まだ日本語が全くしゃべれなかた私に、九州弁で「よかばい、  
よかばい」、そん調子で頑張らんね」と言って話しかけてくれながら、日本語  
を教えてくれたね。そのおかげで、私が最初に覚えた日本語は、全部九州弁  
になってしまって、その後大変だったよ。

でも、私が次に日本に帰って来た時には、みんな黒い服を着ていて、悲  
しそうにしていたけど、おじいちゃんは一人写真の中で笑っていたね。その  
時私は、「なんでおじいちゃんは、おうんとね？」とおばあちゃんにたずね  
たら、おばあちゃんは、「おじいちゃんは、一人でお空に行ってしまった」と  
と教えてくれました。

あれから六年経った今、私はこうしておじいちゃんへ日本語で手紙  
を書ける様になりました。でも、ちとおじいちゃんへ手紙を書く  
のが遅くなってしまった、ごめんなさい。

もし出来るなら、おじいちゃんに会って、日本語でも、と沢山のお話を  
しをしたかったけど、今ではそれが出来ないので、お空に行ってしまった  
おじいちゃんへ日本語を教えてくれて、ありがとうと言う  
思いをこめて、この手紙を書いたよ。

おじいちゃん、本当にありがとうございます。お空でこの手紙を読みてくれますか。



瑞錦より

関東1ブロック

最優秀作品賞

高  
学年の部

たけしま みづき  
武島 瑞錦さん(5年)  
横浜市立潮田小学校

審査員  
から

日本に帰ってきたときに、祖父に教えてもらった九州弁のほほえましい  
エピソードと、亡くなったことを伝える巧みな表現の対比が秀逸。



### かいすきなチョコレート

わたしはチョコレートが大好きです。あまくて、くちのなかでとろけて、たべていると、しあわせな気持ちになるからです。はじめてチョコレートをたべたときは、おいしくてからせがブルブルしました。それからずつ、とチョコレートが大好きです。

なつやすみに、じょかんでチョコレートのほんをよみました。チョコレートがカカオまみからできていることをしりました。ぎゅうにゅうとさとうをまじてチョコレートができるとおもっていたのでびっくりしました。カカオは、とてもあついにくいでしかできません。あついにくいで、たくさんのカカオのみをとっているひと、カカオのせねをかんそうさせてチョコレートのもとをつくるひと、とおいくにからにはんへチョコレートのもとをはこぶひと、看コレートをうっているおみせのひと。なんにんものひとたちのおかげで、わたしはおトしいチョコレートがたべられることをしりました。いつも、おいしくて、あ、というまにたべちゃうので、これからはもう、とむとがんしゃしてゆっくりあじやってたべます。たくさんの人ひとたちあまりがとうござります。

あいなより

関東2ブロック

**最優秀作品賞**

低  
学年の部

いそ  
あいな  
**磯 明依奈さん(1年)**  
那須塩原市立東小学校

審査員  
から

大好きなチョコレートの原料と産地、流通までを調べ、大切に食べたいと綴る手紙。  
チョコレートへの思いが伝わり、1年生とは思えない深い考察が素晴らしい。

四年二組 笠原一馬

|   |
|---|
| ぼくのお父さんは、仕事からかえりと<br>つかれた、つかれた、<br>と言ひながらビールばかり飲んでいます。<br>でも休みの日になると、遊びの天才に変身し<br>ます。 |
| カブトムシやクワガタがたくさんとれるとこう<br>につれて、いってくれて、とり方を教えてくれ<br>たり、魚つりに行つて投げ方とかつり方とか<br>教えてくれます。    |
| キヤンアに行くと、ターピのはり方とかテン<br>トのはり方も教えてくれます。  |
| でち、勉強の事を聞くとこまつ顔をしてあま<br>り答えてくれません。  |
| それでもぼくは、そんなお父さんが大好きです<br>す。これからたくさんのお勉強を教えてください。<br>お父さんいつもありがとうございます。                |

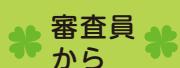
20×20

関東2ブロック

# 最優秀作品賞

中  
学年の部

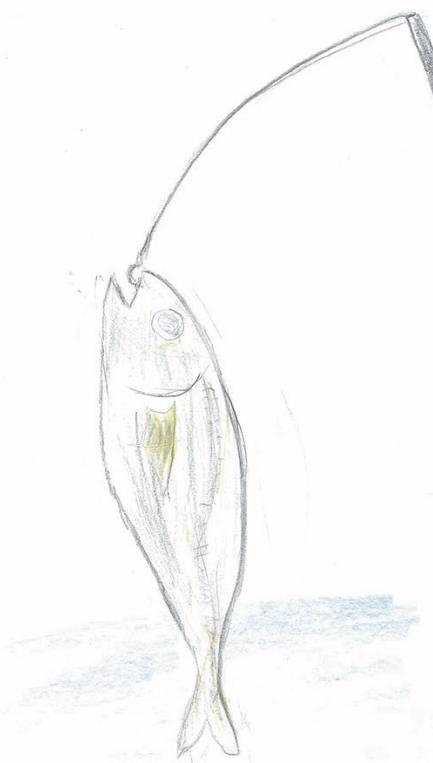
笠原一馬さん(4年)  
かさはら かずま  
熊谷市立長井小学校



審査員 お父さんの日常が目に浮かぶような、表現力が高い手紙。父親のいろいろな姿を愛情深く見つめ、描いている。

## 海の魚たちへ

私は釣りが大好きです。釣る楽しさとは別に、最近、魚をたくさん釣って食べているうちに気づいたことがあります。それは命の大切さです。



普段は、お店で売っている、すでにさばかれた魚の切り身を買うことが多く、調理するのは簡単だと思います。釣りを始めたから、自分で魚をさばくようになり、生きていた魚に、れたことで命がどんなに尊いかに気づかされました。命を貰っていると感じたからです。

私達の「食」のために、命を与えてくれているのは魚だけではなく、魚が食べている海藻やプランクトンだということを感じました。その意識を魚肉や野菜などの動植物にも受けられるようになります。いろいろなことを気づかせてくれた海の魚たち、つりをする楽しさ、そして命について考える機会を与えてくれてありがとうございます。

この魚たちから教わったことを胸に刻んでこれから生きていくたいと思います。

関東2ブロック

最優秀作品賞

高  
学年の部

みやもと  
あやせ  
宮本 愛安世さん(6年)  
我孫子市立我孫子第四小学校

審査員  
から

海で釣りをして魚をさばいたことが、命の大切さの気付きとなった視点が素晴らしい。魚への感謝として書かれた論理的な文章もうまい。

なるつい力しめばまぼづと五はとうんマ  
つよソモルんあマくほもマナオタキマ  
どうがすもゆどいがもしマリゴたにしはや  
をにあオボリうやしそくとがにいかなん、さ  
数なづびしをたんうな女性などつてぼし  
えりてくいが見くで思かきり思つてしくか  
てだももスいてさかまつべてまりひもまが  
くい、マカでくんうすたたいしままいり五た  
れでわマウねれのかと。のたたすしつまさマ  
てすらのト。て人へだとにら。のたもしいマ  
あ。つもぼじかやい言、あと妹。わたのへ  
りマテうかくるぼやい、マキのそら。と  
がマかにんはのくじよてマヒとせんつマキ  
といんいば、マヒにさなててに  
うろばや、マヒにまレマヒコタは、  
んれなて、マヒのやす。んマヒは、

中部・東海ブロック

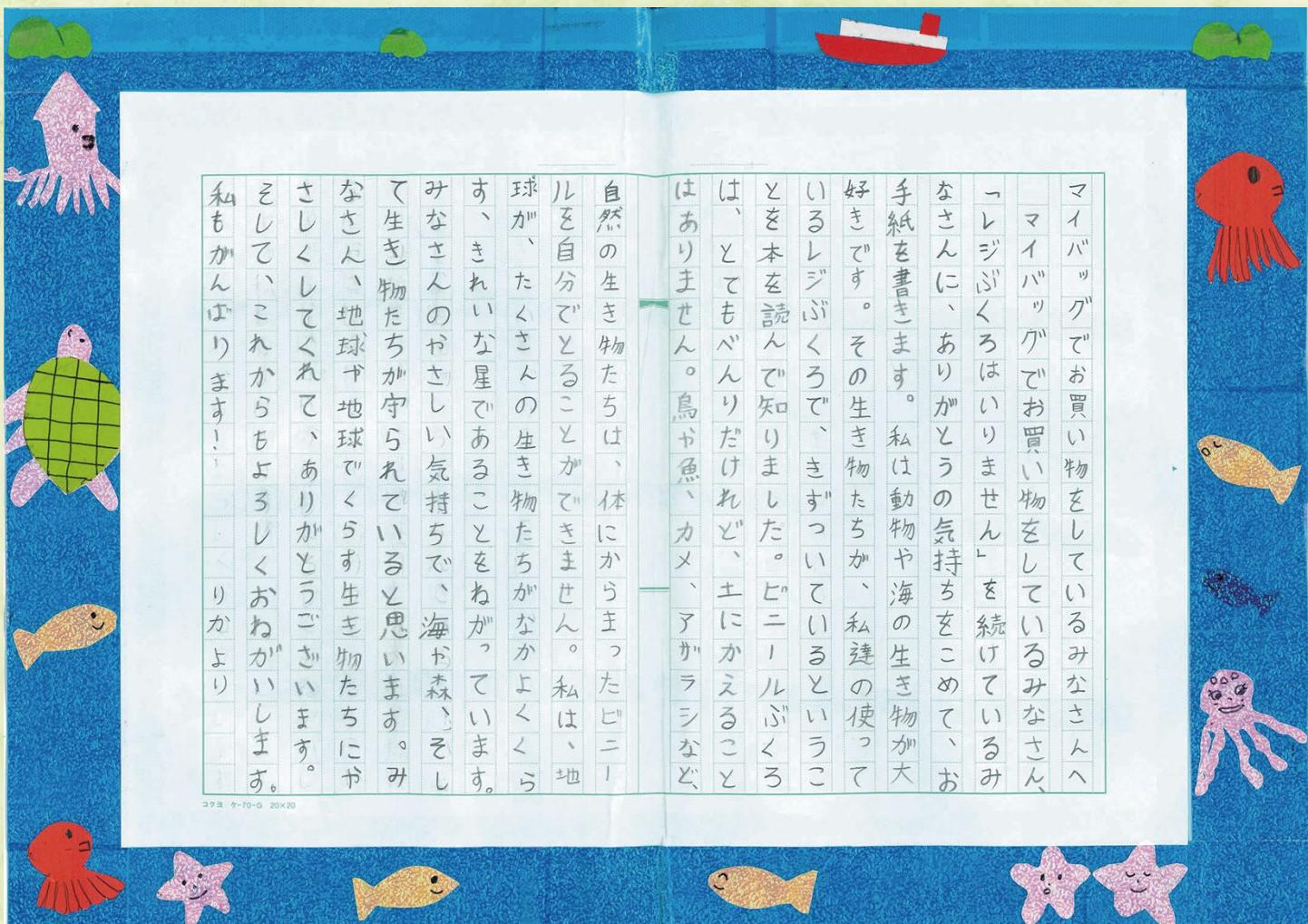
# 最優秀作品賞

低  
学年の部

わたなべ あおい  
渡邊 碧さん(2年)  
富士河口湖町立船津小学校

審査員  
から

亡くなった母へ、兄として、一人の人間としての感謝と決意を綴った作品。  
幼い妹を見守り、支えてくれる家族へのやさしさも胸をうつ。



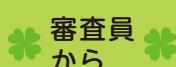
コクヨ ケ-70-G 20×20

中部・東海ブロック

# 最優秀作品賞

中  
学年部

ふるや  
古屋 璞佳さん(4年)  
りか  
駿台甲府小学校



審査員  
から  
マイバッグを使うことの背景や意義を自分の視点でしっかりとまとめている。  
マイバッグを使う方への感謝を伝えている感性もおもしろい。

# お父さん

# ありがとう



お父さん、ぼくの夏休みの作品の人体木模型の操り人形と一緒にどんなふうに作ったらいいかを考えてくれて、たくさんのアドバイスをしてくれたね。お父さんのおかげでとっても面白い作品ができてすごくうれしかったよ。

お父さんの口ぐせは、「構造をよく理解して！」だよね。ぼくは、今回の作品を作るときも、次に向こうしたらいか聞いてもお父さんは、「構造をよく理解して」と言って、考えるヒントを教えてくれたけど、答えはすぐに教えてくれなかつたよね。ぼくは、お父さんがそう言ってヒントをくれると分かっていたよ。たくさんのヒントをもらってでき上がった作品は、ぼくとお父さんのアイデアがついた作品になったよ。お父さん、ありがとう。

お父さんは、休みの日でも会社から電話がかかってくるとすぐに部屋にこもっては事をしてしまうから、さみしいときがあるよ。だから作品作りのときは、お父さんを独り占めできてうれしかったよ。これからも、ぼくにたくさんアドバイスをしてね。

森 賢心



中部・東海ブロック

## 最優秀作品賞

高  
学年の部

もり けんしん  
**森 賢心さん(5年)**  
美濃市立中有知小学校

審査員  
から

父と子の会話の様子が手に取るようにわかる作品。父の口ぐせを敬う気持ちをもってとらえ、深い愛情で結ばれていることがうかがえる。

# ことくせんせいへ

こんだんかれいのときに、わたしのことを  
「ありがとう」とうをつたえるのが「じょうず」とほめて  
くれて、ありがとう。せんせいのノートにわたしが  
ありがとうをいうりゆうをかれにしてくれて、ほしゃに  
おしえてくれてうれしかった。それから、ありがとうで  
いうことがきもちよくなって、あいてもうれしいって  
おもってくれて、わたしもうれしくなりました。  
あと、せんせいにほめてもらってからわたしはすこし  
おねえさんになりました。おとうとののんたんに  
あふろのほりりかたをおしゃれてあげたり、いっしょに  
あそんで“あげるときやさしくおはなししか”  
できました。そしたらのんたんちゃんとおひよなし  
をきいてくれてありがとうをいってくれました。  
わたしはありがとうが“じょうず”なこだ”と  
おもうとわたしのこころはやさしくなりました。  
わたしはまけいさんとたれいくはむす“かしい”  
けれど、「ありがとうはたれよけじょうず」に  
できるようにこれからまたたくさん「ありがとう」を  
いりまわせんせい、わたしの「ありがとう」を  
みつけてくれてありがとう。  
せんせいだいすき

わかこより

関西ブロック

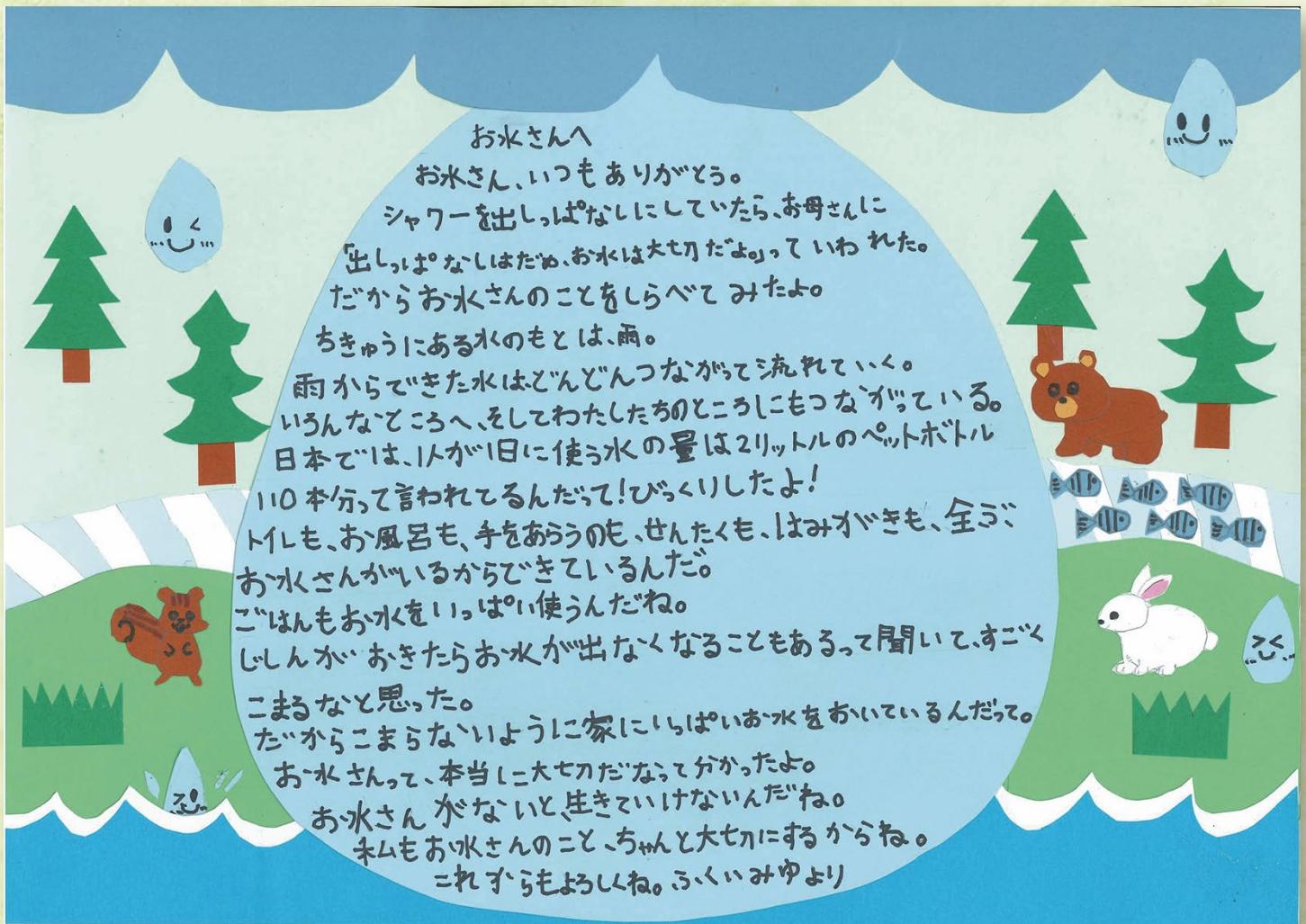
最優秀作品賞

低  
学年の部

さかきばら わかこ  
榎原 和花子さん(1年)  
大阪市立小松小学校

審査員  
から

1年生らしい素直な喜びをしっかりした文章で綴る。苦手な教科もあるけれど  
「ありがとう」を言うことが誰よりも上手になるという表現が秀逸。



関西ブロック

最優秀作品賞

中  
学年の部

ふくい  
みゆ  
福井 心結さん(3年)  
姫路市立城西小学校

審査員  
から

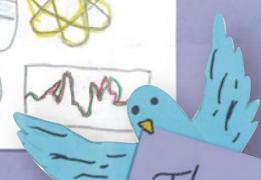
母のひと言から水の大切さについて調べ、水の消費量への驚きや災害時の  
困難にまで思いを寄せ、自分なりの決意とともにしっかり表現している。

## ① コロナウイルスとたたかう病院のみなさん

コロナウイルスとたたかいながら、かんじやさんを助ける病院のみなさん本当にありがとうございます。昨年から流行しだしい、きにピンチに追いこまれてしまったと思います。でもあきらめず、きけんとなりあわせの職業を続けて下さっています。これを表すことができる言葉は、この世にき、となりんだと思います。だからこそ、少しでもかんじやさんをへらすために手あらい、うがい、マスク着用、ソーシャルディスタンス、3つのみつ、この5つを守り、自分がうつるのを家族がうつるのを周りの人があつるのを防げるよう心がけています。ぼくは、「コロナのことをよく考えられているな」とよく言われます。それは、ぼくの校長先生が少し前に亡くなつたからです。校長先生は、はいの「がん」で亡くなりました。悲しくてなみだを流している人もいました。ウイルスも生きるために人にうつしているのですが、そして人が亡くなつてしまふというのは本当に許せないことです。だから大せいの人が亡くなつているコロナウイルスに負けないように、してくれている病院のみなさん、改めて本当にありがとうございます。

これからもみなさんといっしょに明日の未来をつくりたいです。

### おうえんしています! がんはれー!



Thank you so much  
病院へ  
本当にありがとうございます

関西ブロック

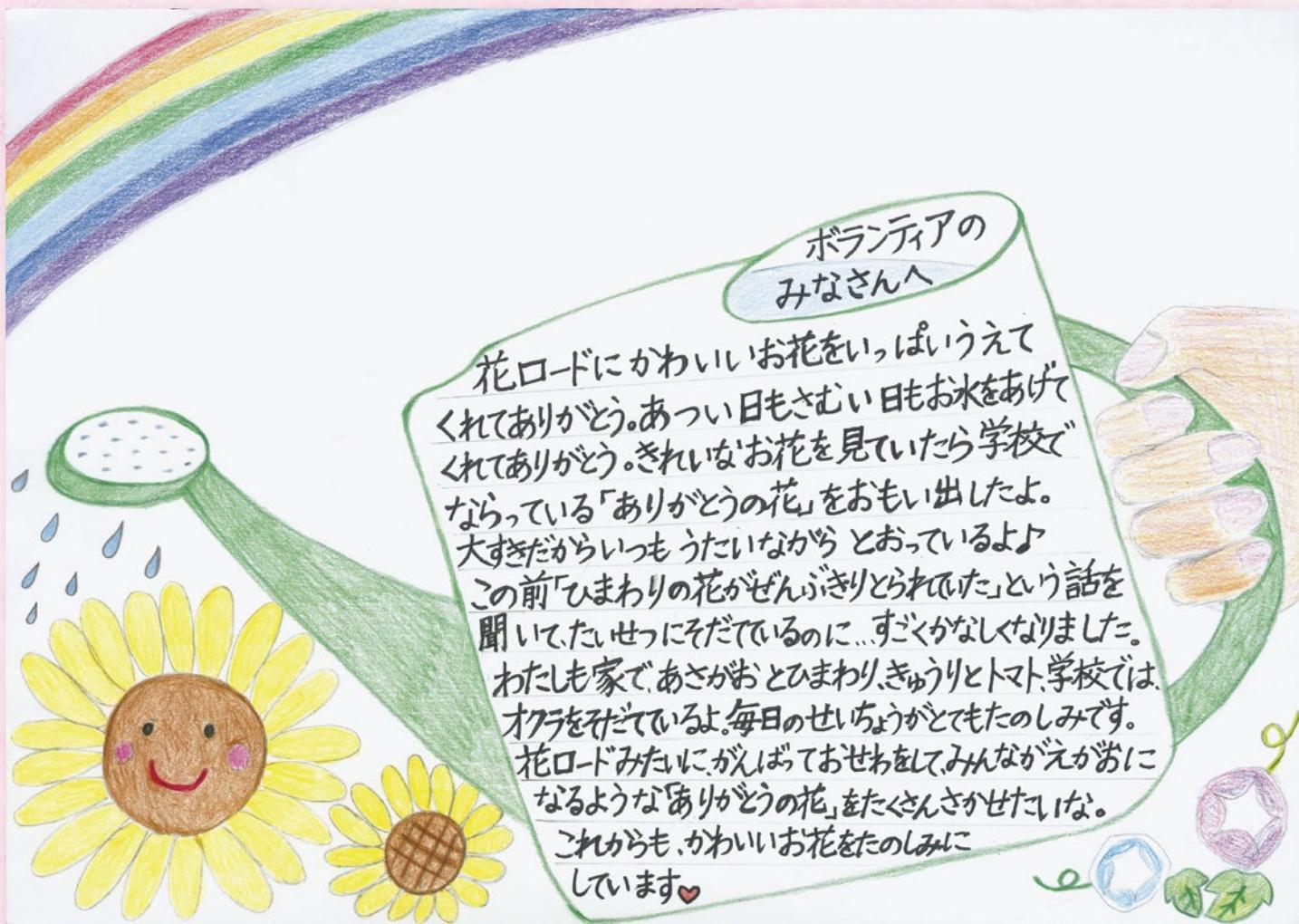
# 最優秀作品賞

高  
学年の部

たしろ はる  
田代 暖さん(5年)  
草津市立玉川小学校

審査員  
から

医療従事者の方への敬意と感謝、亡くなった校長先生への思い、ウイルスに立ち向かう現状という要素を、立体的に見つめ表現している。

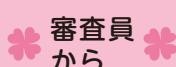


中国・四国ブロック

## 最優秀作品賞

低  
学年の部

まつむら るか  
松村 琉花さん(2年)  
徳島文理小学校



審査員 毎日のように通る「花ロード」を支えてくれるボランティアの方々への感謝を、  
から 明るく元気な絵、構図で巧みに表現している。

## ★科学館のおじさんへ★

ぼくの大好きな科学館に行きた時のこと。  
いつものように科学館でいろいろな体験をして、  
帰る前にグッズ売り場で宇宙や星の本を見ていました。  
すると、「宇宙は好きかい?」と係のおじさんが話かけて  
くださいました。ぼくは少しはずかしかたけれど、「はい」と答  
えました。するとおじさんが「星のさがし方や、星座早見の  
見方などを、次から次に語してください」とたのです。  
ぼくが今まで聞いた宇宙と星の話の中で、一番面白い、  
時間がたつをわざって、おじさんの話にすい込まれました。  
中でも感動したのは、大くま座と北斗七星の話です。  
北斗七星は大くま座のしっぽに見立てられるので、  
「おおくまのしっぽ」と覚えればよいと教えて下さったの  
です。でも、「おおくまのしっぽ」では、七文字ではなく、八文字  
になり、一字字分、屋が足りません。それをしつ問すると、  
おじさんが、「しっぽ」の小さな「フ」にあたる星は「し」  
にあたる星のすぐとなりに、めりそっている小さな星だよ、  
と教えてくださいました。「なんて面白いんだろう」とぼくは思い、

「へえ…面白い…面白い」とおじさんの話を聞いて  
いる間、ずっと心の声がもれていました。

おじさんは星の話だけでなく、ロケットの名前の由来  
まで教えて下さいました。「なぜこんなに物知りなの  
だろう」と思ったら、「おじさんはずっとロケットの仕事を  
していたんだよ。JAXAにいたんだよ」と教えてくれました。  
ぼくは宇宙飛行士になるのがゆめですが、おじさん  
のように物知りでやさしくておもしろい方にあの日会えた  
ことは神様からのおくりもののような気がしています。  
家に帰ってもおじさんのお話を「どれもこれもわすれら  
れず」といふと、お母さんが、「今日はすと目がキラキラしている  
よ。おじさんにいろいろ教えていただけてありがとうございます。」  
と言いました。本当にぼくも感じの気持ちでいっぱい  
です。おじさん、ぼくにもっと宇宙や星が好きにな  
うかけをください、ありがとうございました。  
また会えたらうれしいです。

次会える時までにぼくもたくさんへん強して。  
またたくさんお話をできればうれしいです。

岡本 篤典 より



中国・四国ブロック

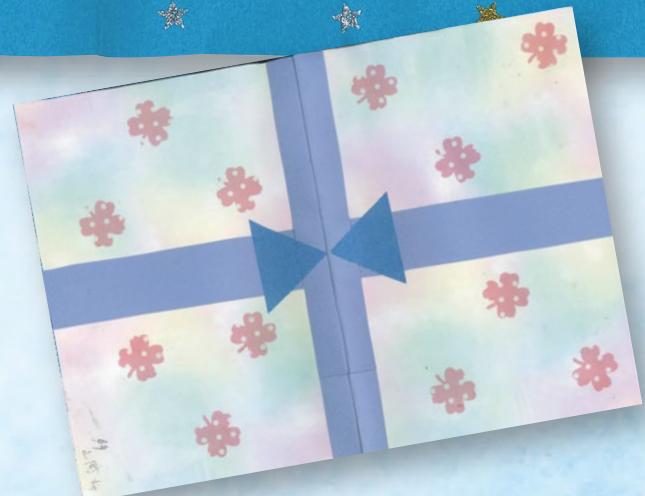
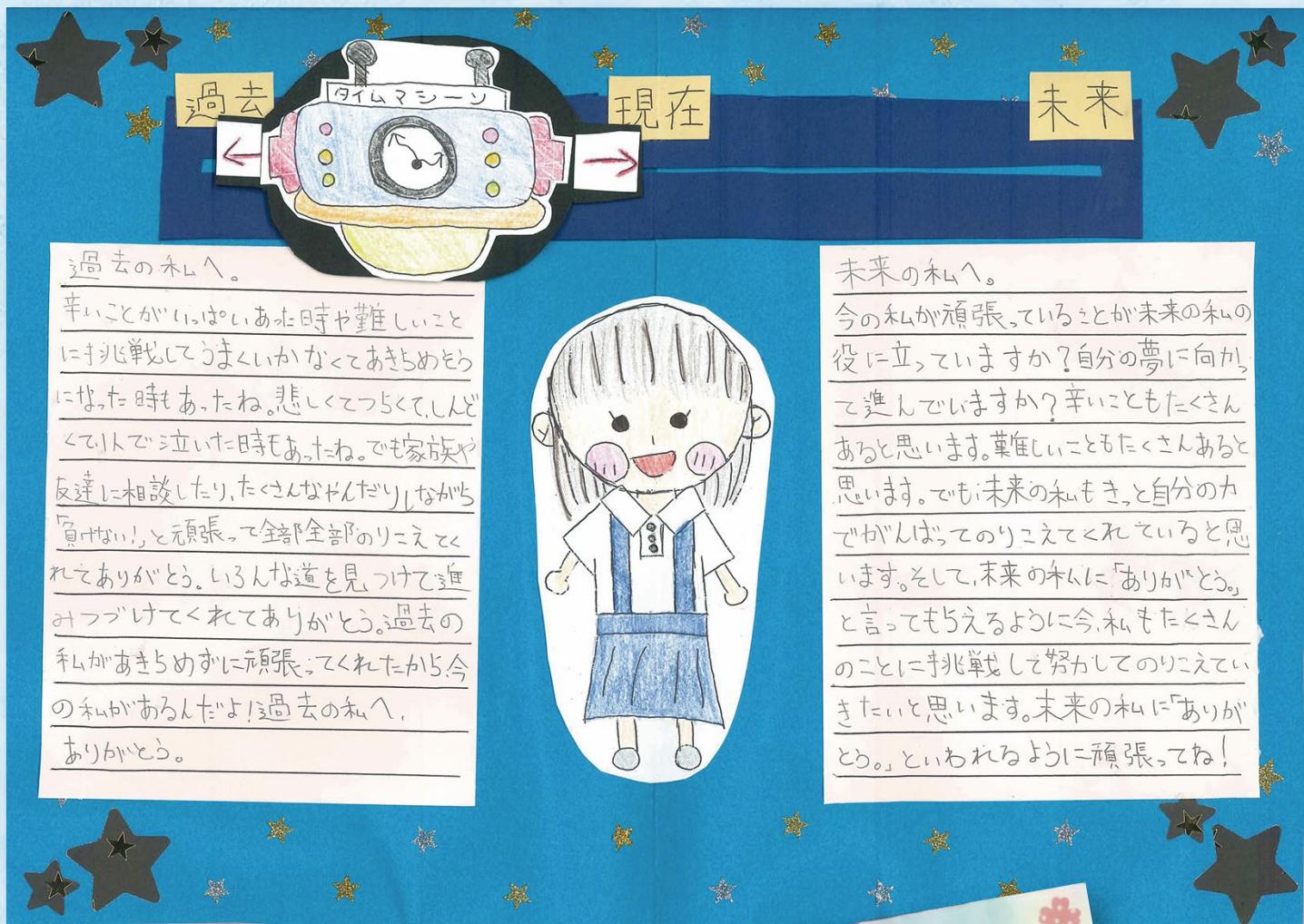
最優秀作品賞

中  
学年部

おかもと あつなり  
岡本 篤典さん(4年)  
徳島文理小学校

審査員  
から

科学館の方への感謝を、喜びと発見があふれ出てくるような文章と絵で  
綴っている。母との会話からも高揚感が伝わる。

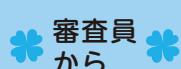


中国・四国ブロック

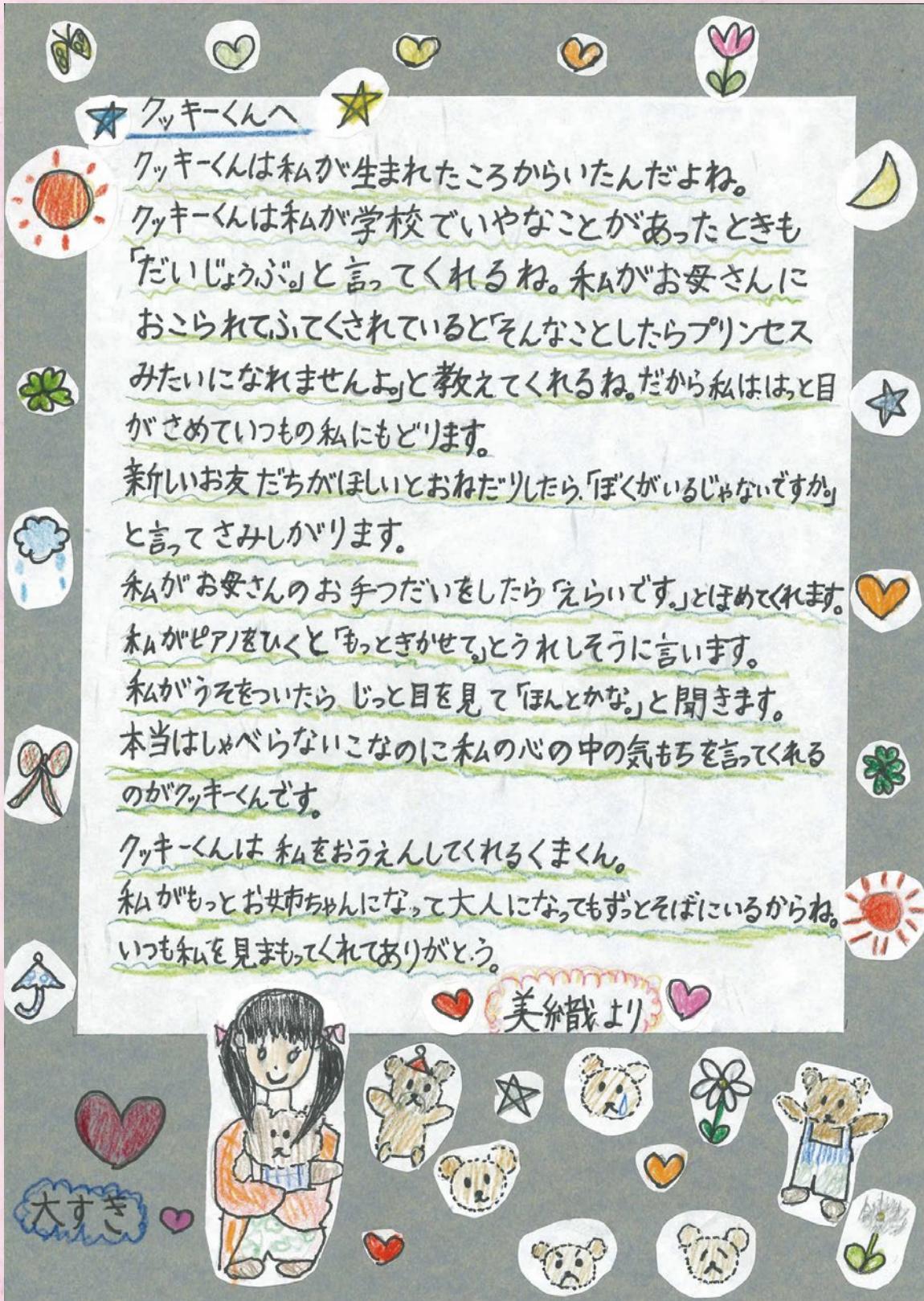
# 最優秀作品賞

高  
学年の部

やまおか  
さくら  
山岡 桜さん(6年)  
福山市立光小学校



過去の自分と向き合い、未来の自分への思いと決意を、6年生らしい文章で明るく綴った手紙。タイムマシンが動く仕掛けも効果的。



九州・沖縄ブロック

最優秀作品賞

低  
学年の部

おばな  
みおり  
小花 美織さん(2年)  
福岡市立有田小学校

審査員  
から

ぬいぐるみと会話している様子がほほえましい作品。楽しいときも悲しいときもともに過ごし、前に進んでいる姿が浮かぶ。

## 徳え島のハブさんへ



ぼくは、きみがきらいでした。  
もうどくを持ったきみが木の上や草むら  
にいるせいで、ぼくの大好きな虫とり  
がせいけんされるからです。  
でも、「徳え島が世界しぜんいさんにな  
た。」と聞いたとき、きみのおかけという話を聞  
きました。徳え島には、たくさんのかわいい生き物  
がたくさんいることには、さまざまなもの  
があるらしいけど、「きみをこわがって  
人間が山おくやふかい森の中に  
入っていけなかつたから、しぜんは  
まもられた。」という言語にぼくは  
きょうみを持ちました。つまり、きみが  
「徳え島の大切な生き物たちの命を守って  
きたんだね。本当にありがとう。そして、ごめんなね。  
ぼくも、これからきみの守っている生き物たちの命を  
大切にします。」

岡前小学校3年 宇都佑星

20 × 20

九州・沖縄ブロック

最優秀作品賞

中  
学年の部

うと ゆうせい  
宇都 佑星さん(3年)  
天城町立岡前小学校

審査員  
から

ハブへの思いが変化し感謝の気持ちになっていく様子が巧みに書かれている。  
自然の素晴らしさと守ることの大切さを語る決意も心地よい。

## 給食を作ってくれたみなさんへ

「1年生から6年生までお美味しい糸合食をありがとうございました。」

ぼくは、新1年生の時、初めて糸合食を食べて、「学校の糸合食は、なんて美味しいんだ!」と思いました。  
2年生の時、初めて糸合食の色々が手間と時間をかけて1つ、1つ大切に作っているという事が分かりました。  
3年になって、糸合食が毎日のバランスを考えて作っている事が分かりました。

4年になり、八幡小学校の糸合食は、他の小学校とは、違い糸合食室で作られているから、とても美味しい」という事を知り、とてもビックリしました。

5年になってから、吉周理実習が始まり糸合食を毎日同じ量、形、味を考えながら作る大変さが、自分も調理をするようになってよく分かりました。

高学年になり、環境問題を学習するようになって、糸合食のフードロスについて考えようになりました。

気持ちをこめて作った糸合食を残されると、とても悲しくなり環境にも悪いと思うので、ぼくは、しっかり残さず食べるようになりたいと思います。

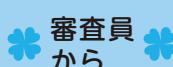
今まで、6年間の間で色々ありました。朝寝坊をしたり、親類が具合いが悪くて朝食がない時は、糸合食に救われました。ぼくの体の半分は、糸合食で出来ているような気がします。これからも、八幡小の児童の為にお美味しい糸合食をお願いします。6年間ありがとうございました。「ごちそうさまでした!!」

九州・沖縄ブロック

最優秀作品賞

高  
学年の部

笑喜 供志朗さん(6年)  
鹿児島市立八幡小学校

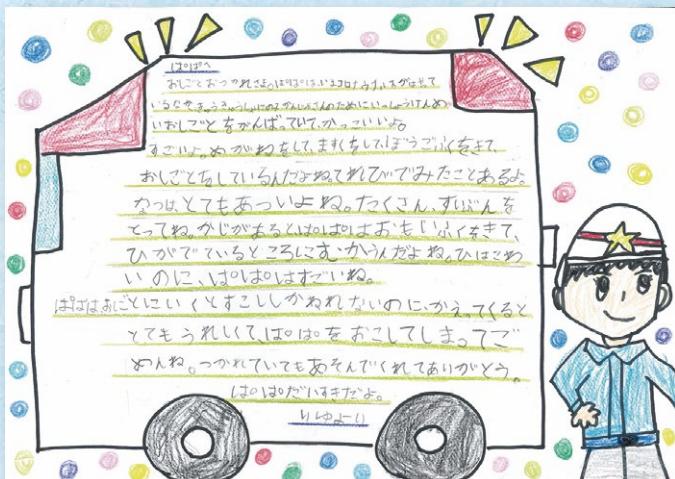


審査員  
から

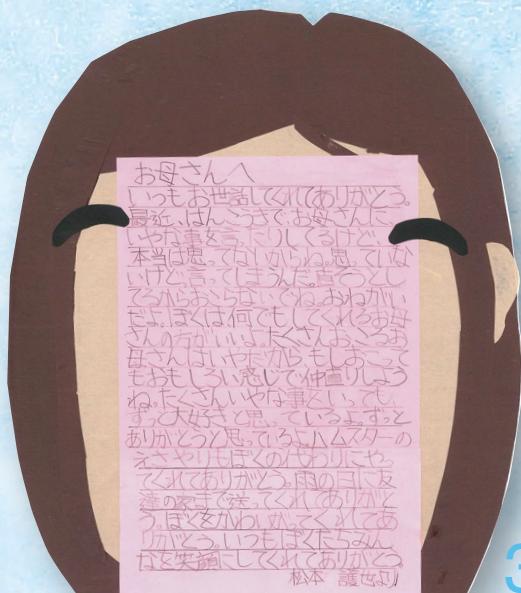
給食への感謝の思いを1年ずつ振り返っている作品。1年ごとにこんなにも様々な思いを寄せ、成長している姿に驚かされる。

# 審査員特別賞

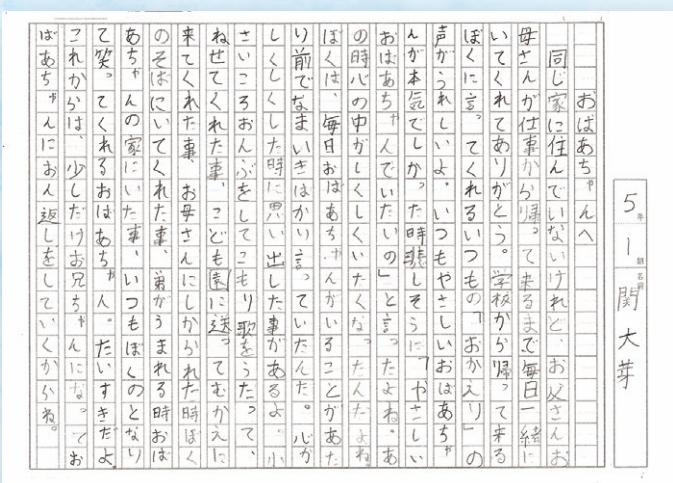
北海道・東北ブロック



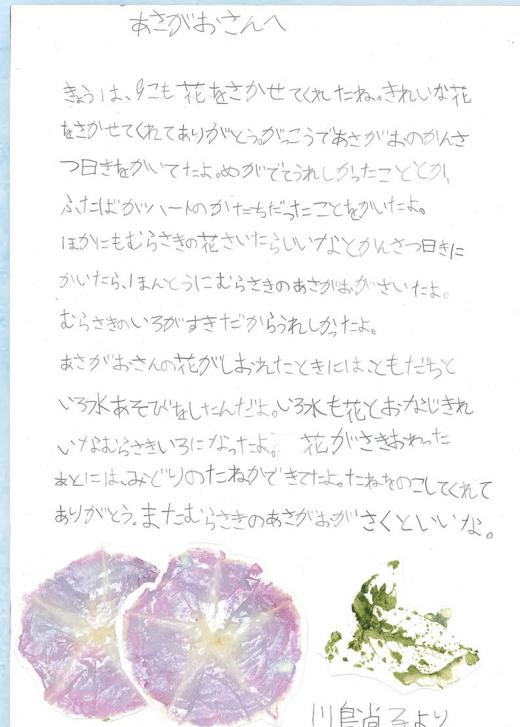
1



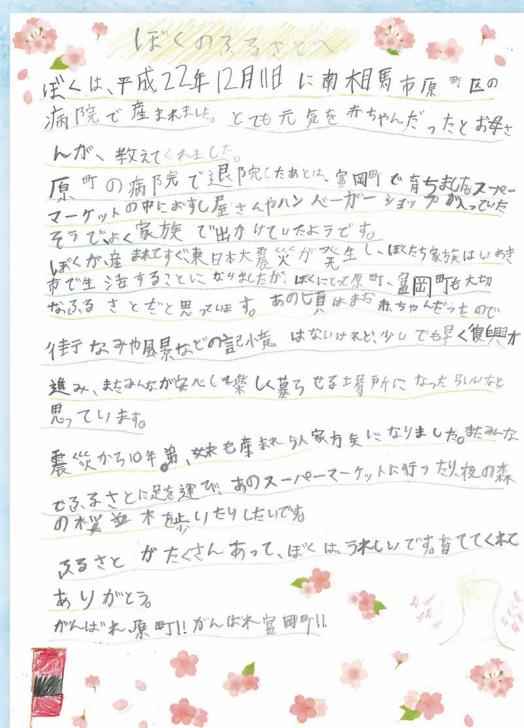
3



5



2



4

1 前田 莉結さん(1年)  
気仙沼市立九条小学校

2 川島 尚子さん(1年)  
福島市立荒井小学校

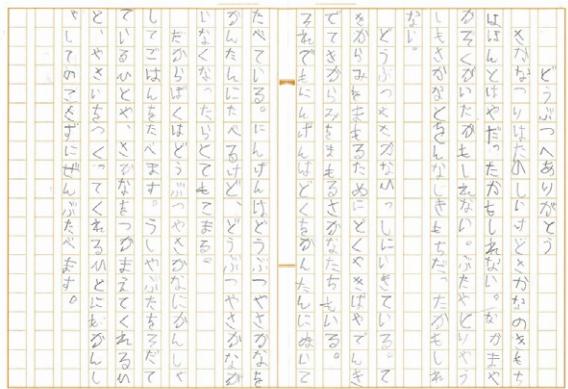
3 松本 護也さん(5年)  
新潟市立亀田東小学校

4 今野 佑矢さん(5年)  
いわき市立久之浜第二小学校

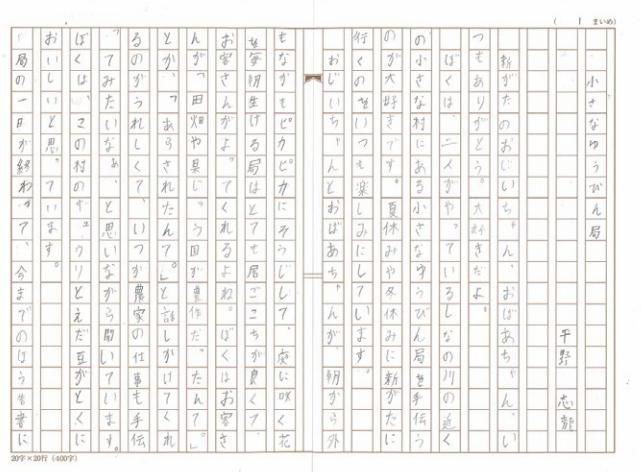
5 関 大芽さん(5年)  
会津美里町立高田小学校

# 審査員特別賞

関東 1 ブロック



1



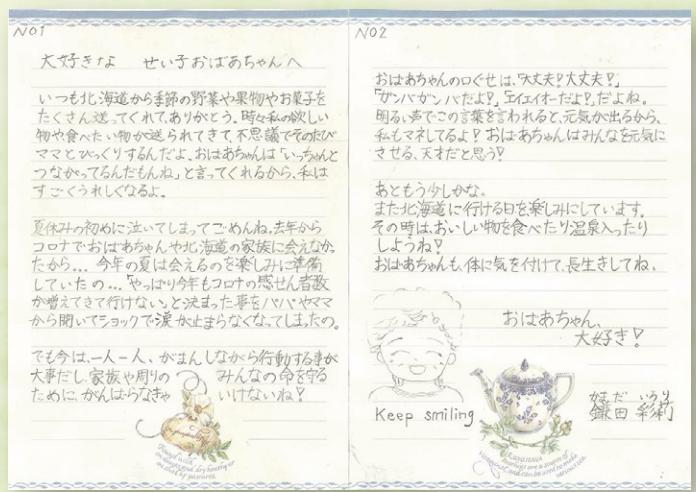
3



4

1 館山 梨真さん(1年)  
東京創価小学校

4 大村 愛実さん(5年)  
平塚市立八幡小学校



5

2 木谷 穂花さん(2年)  
横浜市立洋光台第二小学校

5 鎌田 彩莉さん(6年)  
横浜市立南山田小学校





# 審査員特別賞

関西ブロック

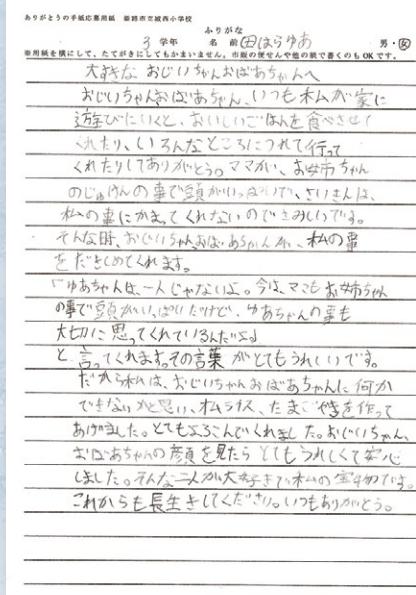


おばあちゃん、お元気ですか? わたしはおばあちゃんとのあいどといひしっかり! の通り、毎日元気に学校に通っているよ。このあいどのがんばるのには、びょう会、おばあちゃんは現にこれなかなかいけれど、ぶどうの上ではおばあちゃんのしっかり!を思い出しながらおじいさん。たくさんおうえんしてくれてありがとう。ほかにも、おばあちゃんはまだでだいじんをぬかせてくれたり、みかんの花や実をみせてくれたり、本物ふれさせてながら、いつもわたしをしませてくれるね。土のついたおやさいやスーパーでは見るどころでなく、くだもの花、とってもめずらしくてしんせんだったよ。つきのおばあちゃんの誕生日には、わたしがおばあちゃんをよろこばせてあげるね。たのしみにしていてね。また、いっしょにあ

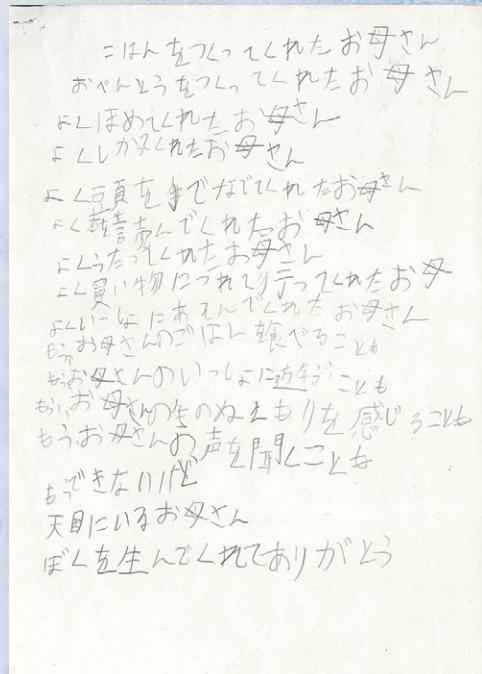
そんだり、いろいろなお話を聞かせてね。おばあちゃんは、やさしくて大きです。わたしもしっかりがんばるからおばあちゃんもしっかり元気で長生きしてね。いつも本当にありがとうございます。

さきより

1



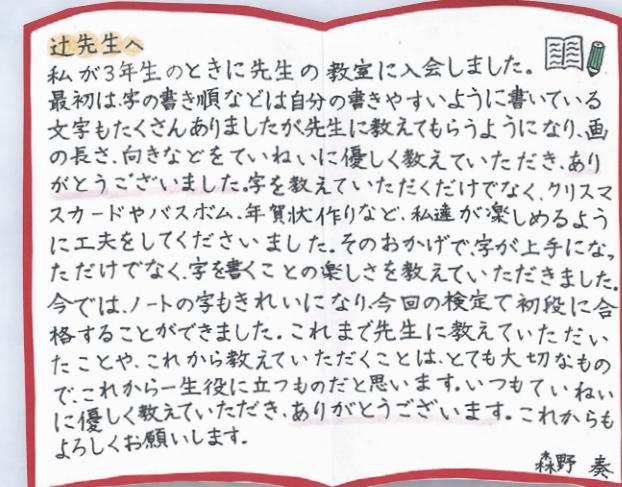
2



3



4



森野 奏

5

1 北山 咲希さん(2年)  
大阪教育大学附属天王寺小学校

2 田原 悠愛さん(3年)  
姫路市立城西小学校

4 高藤 宏光さん(6年)  
京都女子大学附属小学校

5 森野 奏さん(6年)  
東近江市立五個荘小学校

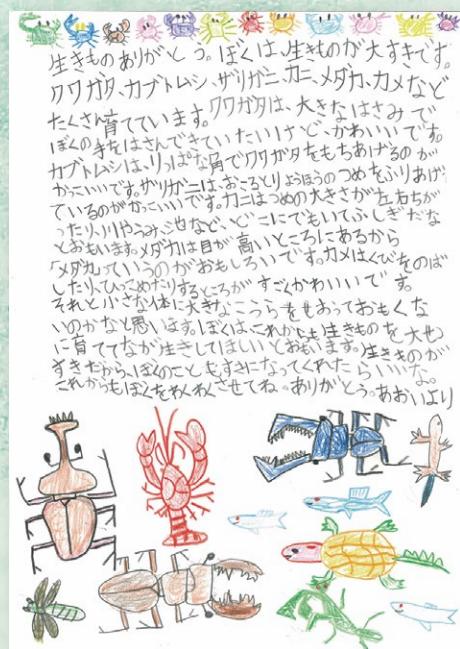
3 達和真さん(3年)  
守山市立物部小学校

# 審査員特別賞

中国・四国ブロック



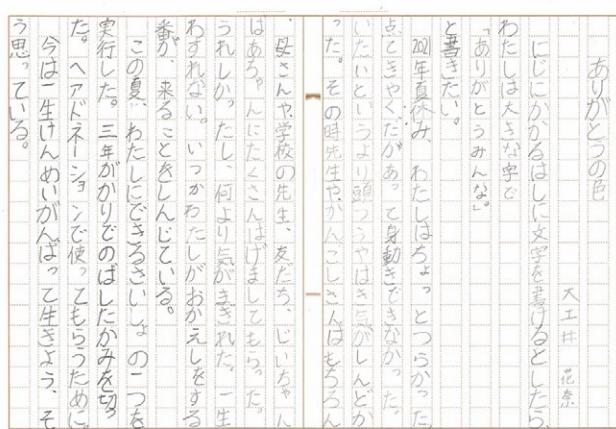
1



3



2



4



1 福原 実恋さん(2年)  
東広島市立西条小学校

2 石井 杏奈さん(2年)  
徳島文理小学校

3 川田 葵生さん(2年)  
徳島文理小学校

ふくはら  
みこ  
福原 実恋さん(2年)

いしい  
あんな  
石井 杏奈さん(2年)  
徳島文理小学校

かわた  
あおい  
川田 葵生さん(2年)  
徳島文理小学校

おおどい  
はな  
大土井 花奈さん(3年)  
福山市立光小学校

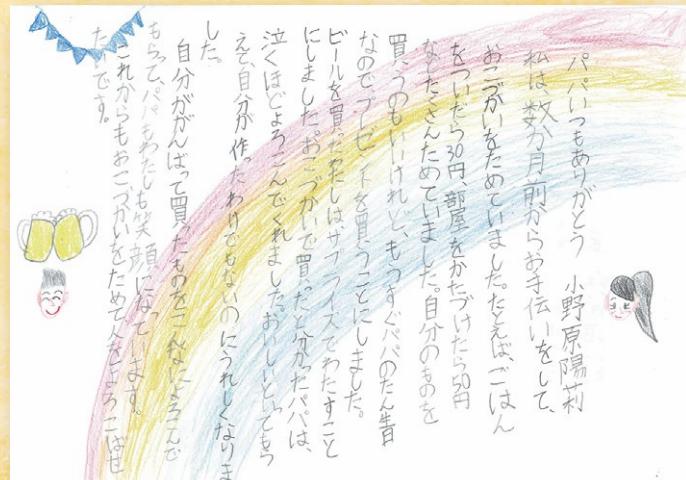
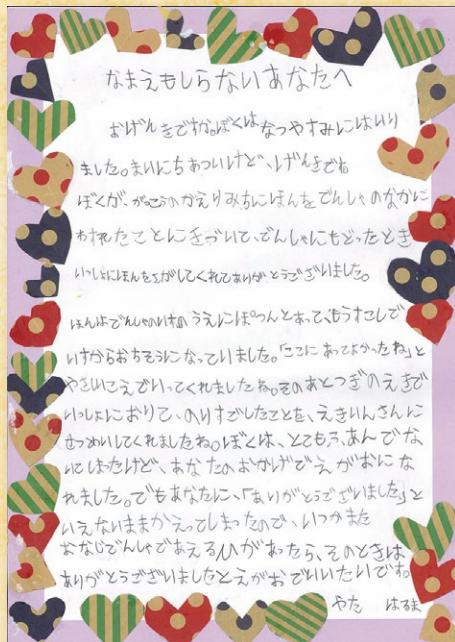
くめ  
さき  
久米 咲さん(3年)  
石井町立高川原小学校

4

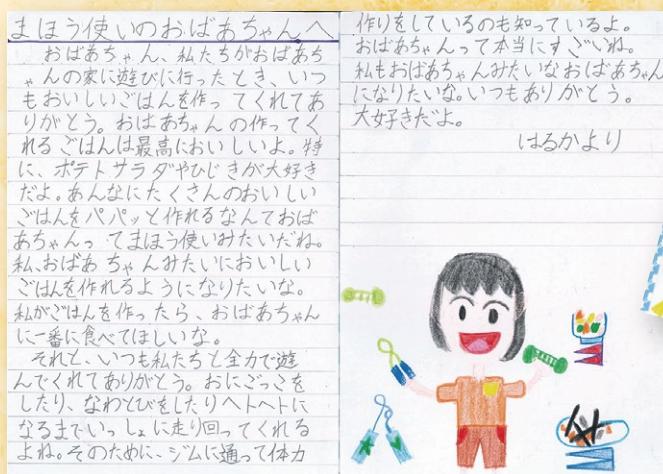
5

# 審査員特別賞

九州・沖縄ブロック



2



3



5



4

矢田 悠瑠馬さん(1年)  
敬愛小学校

小野原 陽莉さん(3年)  
佐賀市立嘉瀬小学校

下村 遥花さん(4年)  
大野城市立大城小学校

古賀 心清さん(3年)  
大野城市立御笠の森小学校

小田 孝太朗さん(6年)  
北九州市立足立小学校



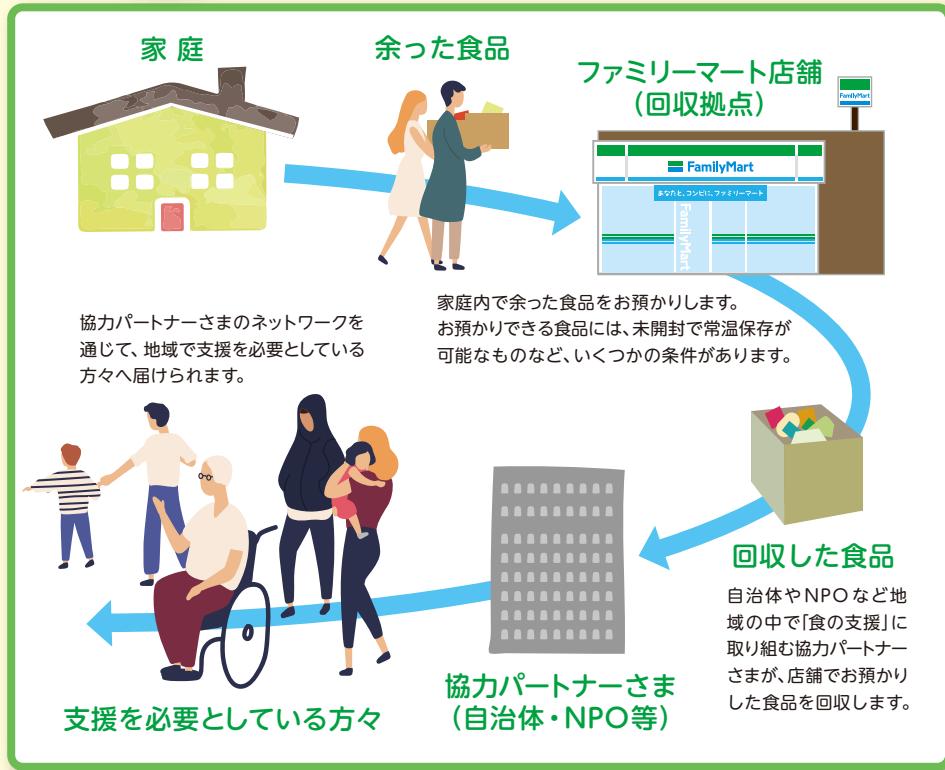
# ファミリーマートはこどもたちのために —地域社会とともにこども・若者育



## ファミマフードドライブ



コロナ禍の影響もあり、国内でも日々の暮らし、特に食生活に課題を抱える方が増えています。一方で、まだ食べられるのに廃棄される食品は、世界で年間13億トンにも上ります。こうした状態を解消する手段として、ご家庭で余っている食品をファミリーマート店舗でお預かりし、地域の福祉団体や施設などに寄付する活動が「ファミマフードドライブ」です。店舗を活用した社会貢献活動として、各地域で自治体やNPOなどのご協力をいただきながら展開を進めています。



## 森の教室



国土緑化推進機構が主催する「森の教室」を、2012年から「夢の掛け橋募金」によって支援しています。森のすばらしさ、森が果たす役割を園児が学ぶことができる全国巡回型のプログラムです。自然の大切さを学んだ後、園児が植えて大切に育てた種の苗を植樹するところまで行います。



## こども店長



「こども店長」は、実際の店舗でお店の職業体験ができる取り組みです。本物のユニフォームを着用して、レジを操作したり商品を並べるなど、店舗の仕事を楽しみながら知る体験学習の機会として、ご好評をいただいている。参加したこどもたちには、「こども店長」の認定証が贈られます。



## ファミマ こども食堂



店内のイートインスペースを活用し、地域のこどもたちやご家族の皆さまが、ともに食卓を囲みながら交流する機会を提供する取り組みです。一部の店舗では、参加者同士のコミュニケーションを深めるため、食事に加えて体験イベントなどを実施しています。また、コロナ禍での新たな取り組みとして、家庭や学童施設からこどもたちがオンライン接続して参加する「デジタルファミマこども食堂」を開催しました。



株式会社ファミリーマート  
<https://www.family.co.jp>

ファミマ ありがとう

検索

